

飯田OIDE長姫高校は

飯田工業高校と飯田長姫高校が統合し、平成25年に開校した総合技術高校です。
全日制6学科、定時制2学科の県下最大規模の高校です。

全日制	機械工学科 電子機械工学科 電気電子工学科 社会基盤工学科 建築学科 商業科(2クラス)	定時制	普通科 基礎工学科
		在籍生徒	813名



機械工学科 / 課題研究

機械工学科では、ものづくりの基礎、金属を削る機械加工の基礎を中心に学習し、「考える力」「作り上げる力」「問題を解決する力」を身につけます。特に3年生は「課題研究」という授業で、自ら問題を探し、それを解決しようと仲間と相談しながら、研究テーマに沿ったものづくりをしています。昨年度は多目的薪ストーブの製作や蒸気エンジンの研究などを行いました。今年もみんな話し合いながら楽しく行っています。



社会基盤工学科 / 課題研究

社会基盤工学科は、測量や土木施工、土木基礎力学などの学習や、測量実習などの授業を通し、地域に根差す土木技術者を目指す学科です。3年生の課題研究では、つまようじを用いてトラス橋の模型製作に取り組んでいます。長さは30センチメートル、重量は40グラムまでを条件に、加工したつまようじを組み合わせています。生徒一人ひとりが設計製作し、完成した際には載荷試験を行い、耐久強度を計る予定です。



建築学科 / 3年生「RC施工実習」

3年生の実習では鉄筋コンクリート造（RC造）の施工実習を行っています。測量～足場の組立、鉄筋の組立～型枠の取り付けまでを1班10名のグループで作業を行っています。実際の建設現場と同様に服装は上下作業着（夏場でも長袖です）。ヘルメットや軍手、安全帯（転落防止の装具）を着用して作業を行います。現場では「安全第一」に作業を行うことが重要です。また、1人で作業は行わず、仲間と協力して行うことが大切で、実習中は常に声を掛け合って進めています。

「OIDE」とは…

- O・・・Originality（独創）
- I・・・Imagination（想像）
- D・・・Device（工夫）
- E・・・Effort（努力）

総合技術高校とは

複数の学科がそれぞれに高い専門性を保ちつつ、学科相互の基礎的な科目や学科横断的な専門科目を学べる高校のことです。



本校では2年生の全ての学科で総合技術科目「地域ビジネスと環境」を学び、3年生では、工業と商業の相互の基礎科目や「地域活性プロジェクト」、「経営実践」などの多様な科目を各自の進路と興味に応じて幅広く選択することができます。「ものを作る」と「もの売る」とには密接な関係があります。「売れるもの」を作るには、工業と商業の両方の知識・技術が必要になります。そのような視野の広い、多方面で活躍できる人材を育てていくことが、総合技術高校の目標です。

地域協創スペシャリスト育成プログラム

本校では令和元年度より文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業プロフェッショナル型」の指定校に認定され、次のようなプログラムによる学習活動を導入しています。

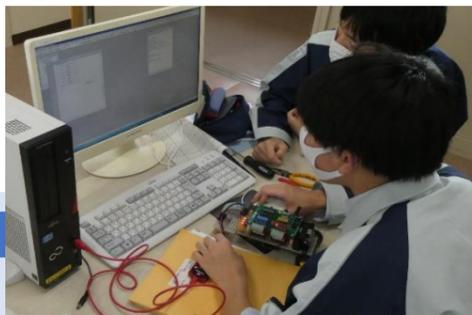


地元企業の方の講演会 SDG's 学習 企業指導による実践的な学び 地域でのフィールドワーク

- 1年** 学習プログラム「地域協創基礎」(必修)
普通科目の授業の中で経済分析や災害対策、文化事業など地域理解の基礎を学び、飯田のまちづくりの課題と方向性を探究します。
- 2年** 総合技術科目「地域ビジネスと環境」(必修)
企業活動に関わるビジネスの基礎と環境(SDG's)「持続可能な開発目標」についてグループ学習や地域の方を講師に招いての学びをすすめます。
- 3年** 「課題研究(必修)」「地域活性プロジェクト(選択)」
地域活性化のための課題解決型学習を地域の企業との協働によって展開します。各学科の専門性と最新のIoT技術を活用しながら、実践的な学びを深め、地域を担う人材に必要な資質と能力を育てていきます。

電子機械工学科 / マイコンカーグランプリ

電子機械工学科は機械・電気電子・制御の3分野を総合的に学ぶ学科です。幅広い基礎知識と技術を習得し、将来のものづくり分野の最先端を歩む人材を育成しています。5月12日(水)、本科独自の行事である第3回マイコンカーグランプリが開催されました。3年生が入学時から製作してきた自らのマシンを用いてタイムと車体のデザインを競い合い、本科での学習成果を発揮する機会となっています。1、2年生も観覧し、報道の取材も入る中で実施され大盛況となりました。



電気電子工学科 / 第二種電気工事士・ライトレースロボット大会

電気電子工学科では、電気エネルギーを発生する発電や送電など電力分野と電子回路・パソコンに関連した情報通信分野を基礎からバランスよく学びます。1学期は、2年生を中心に「第二種電気工事士」受験にむけた取り組みをしています。現在は筆記試験対策として、朝と放課後の補習に多くの生徒が参加し学習しています。3年生は、ライトレースロボット大会開催にむけ、自らの大会の企画運営を行いながら、自分のマシン調整にも熱が入っています。



商業科 / 「地域人教育」

～自ら考え、自ら行動する力を伸ばす～
商業科では「地域人教育」を3年間学びます。「地域人教育」とは、地域の「問題」や「素敵なおとこ」を自ら発見し、地域の活性化に向けて自ら考え、自ら行動することを学ぶ授業です。特に3年生は、ほぼ毎週地域に出かけるプログラムになっています。4月16日(金)、連携する飯田市の佐藤健市長をお招きし、「地域人教育」を学ぶ意義や飯田下伊那の暮らしと産業の魅力、生徒たちへの期待などについて講演していただきました。生徒たちは熱心に話を聴くだけに留まらず、自ら挙手をし、市長に質問する姿が見られました。

普通科の授業 / 1年生コミュニケーション英語 I

本校ではもちろん、国語、数学、英語といった普通科の授業もあります。1年生は、はじめての中間テストに向けて学習を進めています。英語では「日本と海外の制服文化の違い」をテーマにした英文を読んでいます。教科書の英文をノートに書き写して、先生とのやりとりも活発です。



部活動

運動部18、文化部11と多様なクラブが活発に活動しています。野球部は春季大会が開幕し、初戦の岡谷工業高校に8-0の7回コールド勝ちを収めたものの、続く代表決定戦で飯田高校に延長10回1-2で惜しくも敗戦してしまいました。7月に開幕する選手権大会に向け再スタートを切り、甲子園目指して頑張っています。また総合体育大会の地区大会も始まり、各クラブインターハイ出場を目指して頑張っています。



中学生体験入学 待ってます！！

令和3年 7月28日(水)

9:00～全体会・体験入学(学科見学など)
12:30～部活動見学(希望者) ☆ 申込みは、中学校の先生へ